BUFFALO

AirStation
WLAR-128G/WLS-128GS/
WLS-128GPS/WLS-128GSU

セットアップガイド

本書には、AirStation の製品概要、パソコンの増設手順および簡単な LAN の構築方法が記載されています。
AirStation の設定は、別紙の「らくらく！セットアップシート」に従ってください。

■ 電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。
  電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ（環境により電波が届かない場合があります。）

  ※ 弊社製無線プリンタバッファ（RYP-G ）、他社製の無線プリンタバッファなど 2.4GHz 付近の電波を使用しているものの近くで使用すると双方の処理速度が落ちる場合があります。
- 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - ・ 本製品を分解 / 改造すること
  - ・ 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本製品の使用する無線チャンネルが出荷時設定以外の場合は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
  - ・ 産業・科学・医療用機器
  - ・ 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
    ①構内無線局（免許を要する無線局）
    ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社インフォメーションセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社インフォメーションセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- ・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

安全のために

■ 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。お読みになった後は、必ずお手元に置き、常に参照できるようにしてください。なお、本書には、弊社製品だけでなく弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。また、製品のマニュアルと重複する内容も含まれています。

パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している警告表示の意味

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

使用している絵記号の意味

△	△は、警告、注意を促す記号です。△ の中や近くに、具体的な警告内容が描かれています。(例：感電注意)
⃠	⃠は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。⃠の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例：分解禁止)
●	● は、しなければならない行為を示す記号です。● の中や近くに、具体的な指示内容が描かれています。(例：プラグをコンセントから抜く)

警告

禁止

ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。

- 設置時に、ACアダプタのケーブルを壁やラック（棚）などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。ACアダプタのケーブルを引っ張って抜かないようにしてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社インフォメーションセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止

本製品の分解や改造はしないでください。

火災や感電の恐れがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にACアダプタを差し込まないでください。

海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。

差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く

液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

警告

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりした場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電する恐れがあります。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

けがをする危険があります。

注意

禁止

ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。

感電の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

禁止

次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。

●強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）
●静電気が発生するところ（故障の原因となります）
●震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）
●平らでないところ（転倒したり、落下して、けがの原因となります）
●直射日光が当るところ（故障や変形の原因となります）
●火気の周辺、または湿気のこもるところ（故障や変形の原因となります）
●漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
●漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）

本書の使い方

マークについて

本書では、製品を正しくお使いいただくため、大切な事項に次のマークを付けています。
マークが付いている事項は必ずお読みください。

⚠ 製品の取り扱いにあたって注意すべき事項です。この表示のある注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。

製品の取り扱いに関する補足事項、知っておくべき事項です。

関連のある項目のページを記しています。

表記について

- 本書では、本製品を AirStation と表記しています。

- LAN について、本書では次の語句を使用することがあります。
  有線 LAN... ケーブルで接続された 10/100BASE の LAN
  無線 LAN... 無線通信を使用した LAN

- 本書には、以下のタブが付いています。接続するパソコンに合わせて、黒色のタブが付いているページに沿ってお読みください。

  1 台目パソコン ... . AirStation を設置してからはじめてパソコンを接続する場合にお読みください。1 台目のパソコンでは、AirStation の設定とパソコンの設定をします。
  2 台目パソコン ..... 2 台目以降のパソコンを、AirStation に接続する場合にお読みください。

- パソコンに取り付ける LAN ボード / カードについて、本書では以下のように表記しています。
  LAN ボード / カード . . . . . . ケーブルを使って、AirStation やハブと接続するボード
  無線 LAN カード / アダプタ . . 無線で AirStation と接続する、無線 LAN カード / アダプタ

もくじ

3 パソコン同士でファイルやプリンタを共有します

4 付録

オンラインガイドのご案内

オンラインガイドについて

AirStation には、本マニュアルのほかに、以下の情報が収められたオンラインガイドがあります。
オンラインガイドは、AirStation に付属の AirNavigator CD に収録されています。

活用ガイド

AirStation を有効にお使いいただくための機能や設定を紹介しています。以下の内容をご覧いただけます。

•インターネットや LAN を詳しく設定する方法

•電話機を設定する方法

•AirStation 付属のユーティリティの機能一覧

セットアップガイド 手動設定編

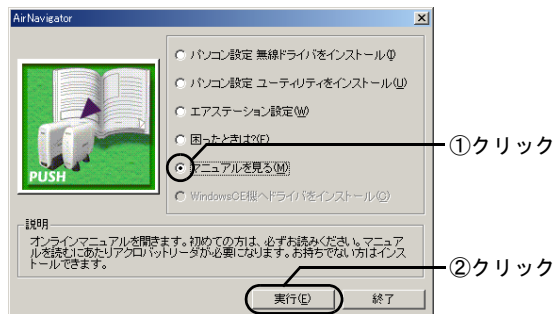
WindowsNT 4.0 をお使いの方、および［AirNavigator］を使わずに設定する方のために、AirStation の設定方法を説明しています。

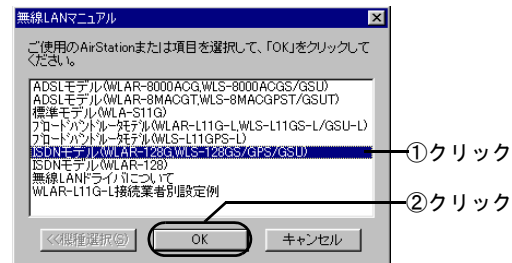
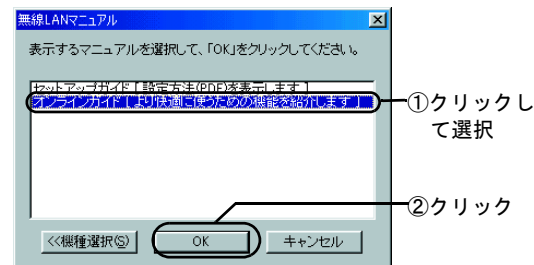
オンラインガイドの見かた

オンラインガイドは、HTML 形式のファイルです。以下の手順で、［AirNavigator］から開きます。

パソコンに WEB ブラウザがインストールされていない場合は、インストールしておいてください。
Windows XP/Me/98/2000 は、OS にあらかじめインストールされています。

1. AirStation 付属の［AirNavigator CD］を CD-ROM ドライブにセットします。

2. 以下の画面が表示されますので、［マニュアルを見る］を起動します。

手順２の画面が表示されないときは、デスクトップの［マイコンピュータ］にある、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。

3. お使いのAirStationの機種名を選択します。

4. オンラインガイドを選択します。

5. WEB ブラウザが起動して、オンラインガイドが表示されます。